

令和2年9月23日

高根沢町長 加藤 公博 様

高根沢町議会

晨光の会 代表 加藤 章

令和3年度町政運営並びに地域経営計画後期計画策定に向けた 政策・予算提言書

令和2年度は、東京オリンピックの開催とそれに伴うインバウンドの訪日で、日本各地は経済の発展や各地の賑わいが期待された年であった。

しかし、今年の始めから世界的な新型コロナウイルスのパンデミックにより、オリンピックは1年延期され、加えて仕事のやり方や日常の行動まで、生活様式の見直しに迫られている。

景気は低迷し、内閣府の発表では実質GDPは9年ぶりにマイナス成長となり、戦後最悪の落ち込みと云われている。このような中、本年度に本町が支出した新型コロナウイルスの対策費用は約5億7千万円となり、財政調整基金の取り崩し等で凌いでいるが、財政がひっ迫していることは衆知の事実である。

また、来年度は、法人や勤労者の所得減から、個人町民税や法人税が減収する見込みであることや地方交付税が低迷する恐れがあり、厳しい予算措置となることは覚悟しなければならない状況である。

しかしながら、今日的課題である少子高齢化や安全安心の町づくり、そして、地方創生の観点から、政策の選択と集中を図り、地域経営計画の目標に向けた取り組みが必要であることから、下記の施策の具現化と予算化を提言いたします。

記

① 高齢福祉対策

地域ケアシステムの確立を踏まえ、第1層協議体、第2層協議体の具体的な活動を支えるため、医療機関、介護施設、地域社会連携に係る推進組織の設立や、地域支え合い活動実施に伴う支援等の施策展開を図るようお願いいたします。

② 安全・安心なまちづくり対策

新型コロナウイルスの感染対策に留意することを含め、昨今の豪雨、地震等の災害に対応するため、地域における共助の意識を高めるため地域防災組織への様々な支援や、防災拠点整備等の施策展開をお願いいたします。

③ 地方創生・活力ある町づくり対策

宝積寺駅東口の「ちょっ蔵広場」は芸術性の高い広場であることから、町のイメージアップを更に図るうってつけの場所と云える。ロックサイドマーケットの開催により、町外の方がこの場所を訪れているが、芸術的な催しを図る場所としての利用も定住・移住を促進することが出来ると思慮できることから、積極的な検討を図るようお願いいたします。

また、「道の駅たかねざわ元気あっぷむら」の賑わいを創出することは、目下の課題である。民間業者に指定管理をしているとはいえ、都会の方を本町に誘客し、緑豊かな田園風景に接する機会を与えることは本町の魅力を引き出すことに繋がるとの思いから、「ふるさと納税」の返礼品として元気あっぷむらを利用できる宿泊券等を導入することをお願いいたします。

④ 農業の基盤対策

本町は、3500ヘクタールの優良な水田を有する栃木県きっての農業地帯であるが、農業者の高齢化が進み、今後の労働力の確保が課題となっている。

そのためには農業経営の法人化を図り、大面積の耕作を可能とする農地面積の拡大化が必要である。これを実現するため、国庫財源による「土地改良事業」の実施に向けた検討を早期に始めるようお願いいたします。

⑤ 土地利用計画

本町の土地利用については、農地が市街化調整区域に指定されていることから住宅などの開発が出来ず、住民間ではその解除を求める声が多い状況となっている。優良農地は食糧を生産する公共用地的な色彩が強く解除することは難しい状況だが、幹線道路沿線や学校の周辺などは解除しても良いのではないかと。

このことから、段階的な措置を図るようお願いいたします。

⑥ 部活動における外部指導員の採用

部活動を担当する教員は放課後または土日の時間を部活動に費やし、本来の教員としての仕事に影響が出てしまう場合も考えられる。教員の負担軽減や担当教員の移動による指導力低下の軽減のためにも部活動における外部指導者の導入について検討するようお願いいたします。

⑦ 道徳教育の充実及び強化

将来ますますデジタル化が進み、人と人との関わりが少なくなっている中、本来の人間の姿が失われていくことに不安を感じる。小中学生の豊かな心の育成を図るためにも、道徳教育の改善・充実に取り組むようお願いいたします。

⑧ 喫煙・薬物などの健康被害への定期的講演の実施

芸能人の薬物報道などが興味本位で薬物などに手を伸ばすきっかけとなってしまうことを懸念している。将来を担う小中学生に対し、薬物などの危険性の現実を知ってもらうために、専門家からの知識や体験者の講演を定期的を開催するなどの施策展開を図るようお願いいたします。